

かわらんべ

2011年
8月
第106号

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

かわらんべの活動報告（7月16日～8月15日）、活動予定（9月）、自然通信、SABOコラムなどをお届けします。



「11 かわらんべ祭り」 恒例のかわらんべ祭りが行なわれ、大勢の参加者が屋外と館内のイベントを楽しみました。（7/30）



「溪流で魚つかみとダム見学」 大島河原河川公園にいき、上村川で魚つかみ体験と砂防ダム見学などをしました。（7/17）



「溪流の生物と魚道見学」

片桐松川に設置された床固め工群。魚の気持ちになって、川のながれをさかのぼってみました。（7/23）



「夏のムシ探検」

強いものに姿を似せたり、見つからないように隠れて生きるムシたちを教わりました。（7/16）



「盆ござ編みと盆花摘み」

南信地方独特の年中行事、盆ござ編み。今年は手ざわりのよいマコモで編んでみました。（8/12）



かわらんべの活動報告

7月16日～8月15日

かわらんべ講座

かわらんべで企画し、みなさんに参加をよびかける講座。参加するには申し込みが必要です。このうちの○印は、天竜川上流河川事務所が主体的に計画する講座（天竜川体験講座）。

月日	講座名	場所	人数
● 7月16日（土）	「夏のムシ探検」	かわらんべ	23名
○ 7月17日（日）	「溪流で魚つかみとダム見学」	大島河原河川公園（飯田市上村）	49名
○ 7月23日（土）	「溪流の生物と魚道見学」	片桐松川（松川町）	18名
● 7月28日（木）	「小川で魚取り」	水辺の楽校川路	15名
● 7月30日（土）	「ソーラーカー作り」	かわらんべ	56名
● 8月 2日（火）	「樹液に集まるムシ」	水辺の楽校川路	12名
● 8月 4日（木）	「絵手紙講座」	かわらんべ	25名
○ 8月 6日（土）	「天竜川の希少魚を探そう」	天竜川（飯田市川路）	19名
● 8月10日（水）	「写真講座」	かわらんべ	6名
● 8月12日（金）	「盆ござ編みと盆花摘み」	かわらんべ	32名

リクエスト講座

みなさまからのご要望をうけて行う講座。内容や日程は事前にスタッフと調整してください。

月日	依頼者	実施内容	人数
◆ 7月16日（土）	追手町子ども会	【実習】 小川で魚取り	20名
◆ 7月18日（月）	高森町追分育成会	【実習】 自然ウォッチング、魚取り、石ころアート	70名
◆ 7月22日（金）	上郷東保育園	【実習】 小川で魚取り	13名
◆ 7月22日（金）	竜峡中学校	【実習】 総合学習（自然部門）	15名
◆ 7月26日（火）	明星保育園	【実習】 自然ウォッチング、石ころアート	20名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 水槽作りと金魚つかみ	179名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 グラウンドゴルフ	40名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 石ころアート	117名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【視察】 メガソーラーを見に行こう	70名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 絵手紙を描こう	57名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【視聴】 土石流体験シアター	368名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 小川で魚つかみ	404名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 竹で水鉄砲作り	180名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 パン！クズ大会	214名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 押し花しおり作り	175名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 救急救命方法実演体験など	100名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 かわらんべクイズラリー	300名
◆ 7月30日（土）	かわらんべ祭り	【実習】 シャボン玉と草花遊び	107名
◆ 7月31日（日）	龍江公民館	【実習】 アレチウリ退治	28名
◆ 8月 3日（水）	飯田市橋南公民館	【実習】 久米川で魚取り	40名
◆ 8月 7日（日）	龍江2区子育て支援部	【実習】 魚取り、自然観察	22名
◆ 8月 7日（日）	松川町福与公民館	【実習】 天竜川の魚調べ	30名
◆ 8月11日（木）	伊那谷自然友の会	【講演】 伊那谷にイワナの生態を追う	20名

橋南公民館(8/3)

橋南公民館で行なっている夏休み子ども教室のひとつとしてリクエストされました。

飯田市追手町小学校の児童と保護者たちが電車を利用して、かわらんべ近くの久米川にやってきて、魚取り、川遊び、生物観察を楽しみました。



久米川にかかる橋の下に集合



久米川にて魚取り



9月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※青枠はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

電話、FAX、メールなどで「事前申し込み」が必要です。
☆印は天竜川上流河川事務所が計画する「天竜川体験講座」。

★9月1日(木)9:00～11:00「絵手紙講座」

成人対象

【講師】黒河内 秀幸(日本絵手紙協会) 【対象】成人
【内容】絵手紙を楽しく描こう! 教材費200円

★9月3日(土)9:00～11:30「天竜川チューブ下り」

高校生以上

【講師】井上 時満(高森カヌークラブ) 【対象】高校生以上
【内容】天竜川をチューブに乗って下ろう!

☆9月10日(土)9:00～11:00「魚の食べ物を調べよう」

【講師】柳生 将之(かわらんべスタッフ) 【対象】小3年以上
【内容】魚の内臓を開いて食べ物を調べよう!

★9月14日(水)9:00～11:00「写真講座」

成人対象

【講師】宮島 功(飯田市写真家) 【対象】成人
【内容】自然写真の撮影を学ぼう!

★9月15日(木)9:00～11:00「秋の苔玉作り」

成人対象

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ) 【対象】成人
【内容】草木で苔玉を作ろう! 定員30名、費用300円

★9月17日(土)9:00～11:00「押し花はがき作り」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ) 【対象】小3年以上
【内容】秋の草花を摘んで、押し花はがきを作ろう!

★9月18日(日)9:00～16:00「秋の鉱山巡り」

高校生以上

【講師】金属鉱物の会 【対象】高校生以上
【内容】駒ヶ根市の黄銅鉱を見に行こう!

★9月24日(土)9:00～11:00「サツマイモ掘りと焼き芋」

【講師】堤 久(かわらんべスタッフ) 【対象】小3年以上
【内容】サツマイモ掘り、ヒマワリの種取りをして焼き芋をして味わおう!

- ・申し込みの際は、万が一に備えて保険をかける(参加者は無料)ため、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお聞ぎします。
- ・小学2年生以下のお子さんは、保護者の同伴をお願いします。

秋の講座

暑かった夏を過ぎると季節は実りの秋を迎えます。かわらんべでは移り変わる自然にあわせて講座を開講します。たとえば、木の実や草の実を使う工作、トンボやバッタなどの昆虫探し、芋をはじめとする農産物の収穫などです。また、紅葉をみながらの見学ツアーなども計画するので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

かわ べ

“川らん辺”の自然通信

川とかかわりの深い生き物や川の自然現象について、専門的に解説します。

No.17 オオナガレトビケラ



全長約3cm

日本産ナガレトビケラで最大のオオナガレトビケラは、流れの激しい山岳溪流にのみ生息し、それに適したユニークな体つきをしています。

幼虫が好む生息場所は滝のように白泡をたてて流れる激流。そこでは、がっしりとした足と腹部にある足のような突起で岩のくぼみにつかまり、ロッククライマーのように移動します。そして、同様に岩にくっついているブユやアミカの幼虫を襲って食べます。注目すべきは腹部を中心に覆う毛のようなエラ。他の水生昆虫でこれほど多くのエラをもつのはいません。

激流を好むのは魚や鳥などの捕食者から逃れるため、と考えられます。本種の原産地、ヒマラヤ山脈の周辺では、激流のなかでも流心に近い場所ほど大型個体が見つかります。

小さい支流や平地を流れる河川では激流が少なくなるため、いなくなります。‘溪流’を代表する水生昆虫、オオナガレトビケラ。7月17日と23日のかわらんべ講座で溪流に行った際、みることができました。(かわらんべスタッフ 柳生 将之)

※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集します。紹介したい写真とコメントをかわらんべまでお寄せください。



昨年までの様子から

●小渋川流域の砂防事業

小渋川は、標高3,120mの赤石岳を源とする本流に塩川、鹿塩川、青木川、四徳川などが合流します。流域を中央構造線が南北に縦断し、南アルプスの険しい地形と脆弱な地質のため、多くの崩壊地や地すべり地が存在しています。また、河川内に過去に生産された土砂が厚く堆積し、洪水時に大量の土砂が流出する危険性を有する地域です。

小渋川流域の砂防事業の歴史は古く、美しい景観を見せる上蔵砂防堰堤（文化庁の登録有形文化財）をはじめ、昭和初期から建設された数々の砂防堰堤があります。昭和9年の室戸台風などの全国的な水害において、砂防事業が被害を最小限に防止したことが認識され、これを契機に昭和12年に直轄砂防事業に着手しました。

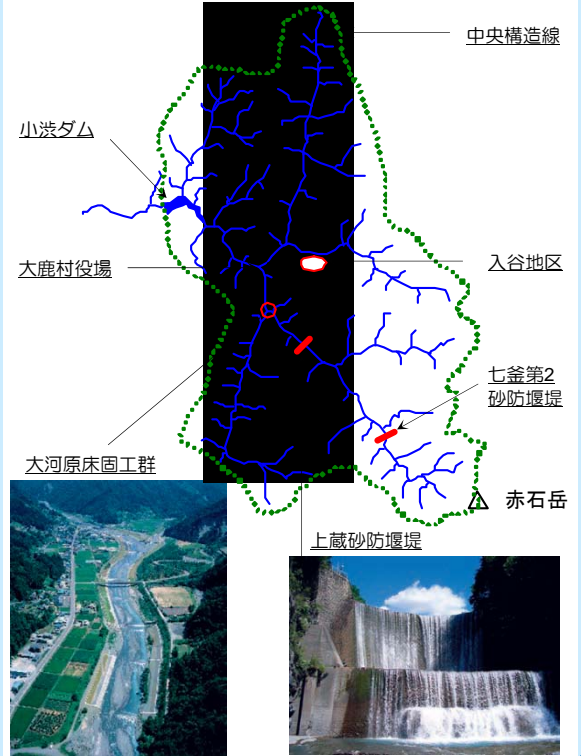
本年度の主要事業 2011年度は本流での砂防事業として、七釜第2砂防堰堤の建設や既存砂防施設の補修工事などを、入谷地区の地すべり対策事業として、地下水排除の対策工などを計画しています。

入谷地区 昭和63年より直轄地すべり対策事業を行っています。昭和36年の三六災害では、各所で地盤沈下、地すべり性崩壊が発生し、移転を余儀なくされた人家もありました。近年においても、降雨や融雪出水、集中豪雨などにより、地すべり活動が活発化しており、被害が発生しています。

大河原床固工群 小渋川と青木川合流部付近は、河道が安定せず、しばしば周辺地域に被害を与えてきたため、平成6年から床固工群の建設に着手し、平成22年に完成しました。

参考：天竜川上流河川事務所ホームページ 小渋砂防出張所より

小渋川の直轄砂防流域と主要事業の位置



特集 '11かわらんべ祭り

当日のようす（写真）をかわらんべホームページにアップしました！

当日は好天に恵まれ、予定したほぼすべてのイベントを行なうことができました。各イベントとも大勢の人で賑わい、夏のよい思い出となったことと思います。改めて関係者のご協力に感謝いたします。

なお、ご寄付いただいた義援金は、日本赤十字社東北関東大震災義援金として、郵便局より送付させていただきました。



水辺の楽校から本部方向



小川で魚つかみ会場にて

編集だより

暑かった夏がウソのように、涼しい日が続いております。天気図をみるとしっかりとした秋雨前線があります。今年に入梅、梅雨明けが例年より早まりましたが、秋の訪れもはやいのでしょうか。季節に関しては短すぎず、長すぎずいつものように過ぎていってほしいと願うのみです。（Y）

<かわらんべの利用について> 入館無料

- 開館時間9:00～17:00（貸室は21時まで）
- 休館日：月曜・祝日の翌日（9月の休館は5、12、20、26日）
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天竜峡駅、川路駅より徒歩15分



水辺の楽校いっだ

天竜川沿いに広がる多自然型ピオトープ。堤防沿いの散歩道・子どもたちの遊び場・野鳥観察・水遊びの場として、多くの人に利用されています。

当館では、小中学校の総合学習など団体でのご利用について、レクリエーションや体験学習などのプログラムを提供することができます。ご相談は随時承りますが、夏休みなどの繁忙期は予約が殺到しますので、お早めに連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所：〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL：0265-27-6115 FAX：0265-27-6125

ホームページ：http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/ E-mail：kawaranbe@gmail.com

*申し込みの際には住所、氏名、電話番号、学校名、学年をお知らせください。

